

新型コロナウイルス感染防止対策でのバレーボール活動再開について

新潟県バレーボール協会

個人・チームの活動再開の留意事項

※未成年者の活動再開には必ず、感染症状況下での活動に対し、保護者の承諾を得てください。

- (1) 体力の低下を踏まえ、急な激しい動きを避けて、段階的に運動強度を上げていくようにしてください。
(元の活動に戻すには最低2週間をめぐり行ってください。)
- (2) 練習試合等の対外試合等は、すべての連盟・種別において、県・市町村教育委員会の要請・指示のもとに、実施の可否を検討してください。(中・高校生が自粛を強いられているのに他の連盟・種別が実施することのないようにしてください)
- (3) 活動前の留意点について(それ以前2週間における下記事項の有無)
 - ① 体調の確認
 - ア 平熱を超える発熱がないか。
 - イ 咳やのどの痛みなど風邪の症状がないか。
 - ウ だるさ(倦怠感)、息苦しさ(呼吸困難)がないか。
 - エ 臭覚や味覚の異常はないか。
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等がないか。
 - ② 濃厚接触者等の確認
 - ア 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触がないか。
 - イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいないか。
 - ウ 過去2週間に海外渡航歴または海外在住者との濃厚接触がないか。
- (4) 活動時の留意点について
 - ① 用具・器具の消毒の徹底
バレーボールはボールを介して感染が拡がること懸念されます。ボールや器具のアルコール消毒等の徹底をしてください。
 - ② 更衣室や休憩・待機スペースの配慮
感染リスクが比較的高いと言われています。3密を避ける等の十分な対策をしてください。
 - ③ 参加者には必ずマスク等の準備をさせてください。
なお、運動中のマスクの使用は、呼吸のしにくさ、熱中症の予防の観点から本人の判断によるものとします。(未成年者の場合は指導者が助言してください)
 - ④ 3密(密閉・密集・密接)を避けてください。
 - ア できる限り、換気を徹底する。
 - イ できる限り、ミーティング等は距離をとって行う。
 - ウ 円陣を組んだり、ハイタッチや握手したりすることは慎んでください。
 - エ タオルや共用のスポーツドリンクの回し飲みは絶対に避けてください。
 - オ 洗面所やトイレの使用も感染リスクが比較的高いと言われています。十分な配慮をお願いします。
 - ⑤ チームの責任者はチームの練習時、参加者の氏名を必ず記録して下さい。
- (5) 活動後の留意点について
 - ① 十分な手洗いをすること。
できれば石鹸を使用してください。石鹸の準備をお願いしますが、流水のみでもウイルスを洗い流すことは可能ですので「30秒以上」を心掛けてください。
 - ② ゴミの廃棄については十分配慮してください。
鼻水や唾液のついたゴミからの感染も十分考えられます。処理についてはマスクや手袋をするなどの配慮をしてください。